

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの受益証券
	ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	海外の公社債等
マザーファンドの運用方法	①海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10％の範囲内で変動することがあります。） ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA-以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。	
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
組入制限	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10％以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第123期（決算日	2016年10月11日）
第124期（決算日	2016年11月9日）
第125期（決算日	2016年12月9日）
第126期（決算日	2017年1月10日）
第127期（決算日	2017年2月9日）
第128期（決算日	2017年3月9日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、このたび、第128期の決算を行ないました。

ここに、第123期～第128期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
99期末(2014年10月9日)	9,045	20	1.7	14,358	2.1	95.9	—	8,747
100期末(2014年11月10日)	9,365	20	3.8	15,089	5.1	93.9	—	8,862
101期末(2014年12月9日)	9,905	20	6.0	15,920	5.5	93.2	—	8,985
102期末(2015年1月9日)	9,741	20	△1.5	15,622	△1.9	95.8	—	8,633
103期末(2015年2月9日)	9,597	20	△1.3	15,446	△1.1	94.5	—	8,369
104期末(2015年3月9日)	9,482	20	△1.0	15,289	△1.0	95.2	—	8,072
105期末(2015年4月9日)	9,576	20	1.2	15,383	0.6	92.7	—	7,980
106期末(2015年5月11日)	9,502	20	△0.6	15,368	△0.1	94.3	—	7,794
107期末(2015年6月9日)	9,597	20	1.2	15,747	2.5	93.0	—	7,728
108期末(2015年7月9日)	9,262	20	△3.3	15,248	△3.2	93.1	—	7,288
109期末(2015年8月10日)	9,593	20	3.8	15,705	3.0	96.1	—	7,410
110期末(2015年9月9日)	9,255	20	△3.3	15,205	△3.2	96.8	—	7,036
111期末(2015年10月9日)	9,327	20	1.0	15,391	1.2	97.1	△ 3.7	7,024
112期末(2015年11月9日)	9,200	20	△1.1	15,319	△0.5	94.6	—	6,841
113期末(2015年12月9日)	9,267	20	0.9	15,506	1.2	95.5	△ 8.9	6,797
114期末(2016年1月12日)	8,744	20	△5.4	14,739	△4.9	96.5	△10.7	6,300
115期末(2016年2月9日)	8,803	20	0.9	14,982	1.6	97.2	△14.8	6,292
116期末(2016年3月9日)	8,592	20	△2.2	14,563	△2.8	97.7	—	6,076
117期末(2016年4月11日)	8,452	20	△1.4	14,365	△1.4	97.3	—	5,916
118期末(2016年5月9日)	8,377	20	△0.7	14,107	△1.8	96.2	—	5,822
119期末(2016年6月9日)	8,431	20	0.9	14,237	0.9	96.8	—	5,798
120期末(2016年7月11日)	7,880	20	△6.3	13,427	△5.7	97.1	0.7	5,373
121期末(2016年8月9日)	7,977	20	1.5	13,690	2.0	97.0	—	5,398
122期末(2016年9月9日)	8,032	20	0.9	13,688	△0.0	92.5	—	5,384
123期末(2016年10月11日)	7,889	20	△1.5	13,663	△0.2	97.0	—	5,215
124期末(2016年11月9日)	7,643	20	△2.9	13,654	△0.1	96.9	—	4,990
125期末(2016年12月9日)	8,218	20	7.8	14,295	4.7	96.9	—	5,309
126期末(2017年1月10日)	8,242	20	0.5	14,549	1.8	96.7	△ 9.0	5,254
127期末(2017年2月9日)	8,064	20	△1.9	14,091	△3.1	97.2	△ 9.1	5,060
128期末(2017年3月9日)	8,066	20	0.3	14,252	1.1	97.0	△ 9.2	4,980

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

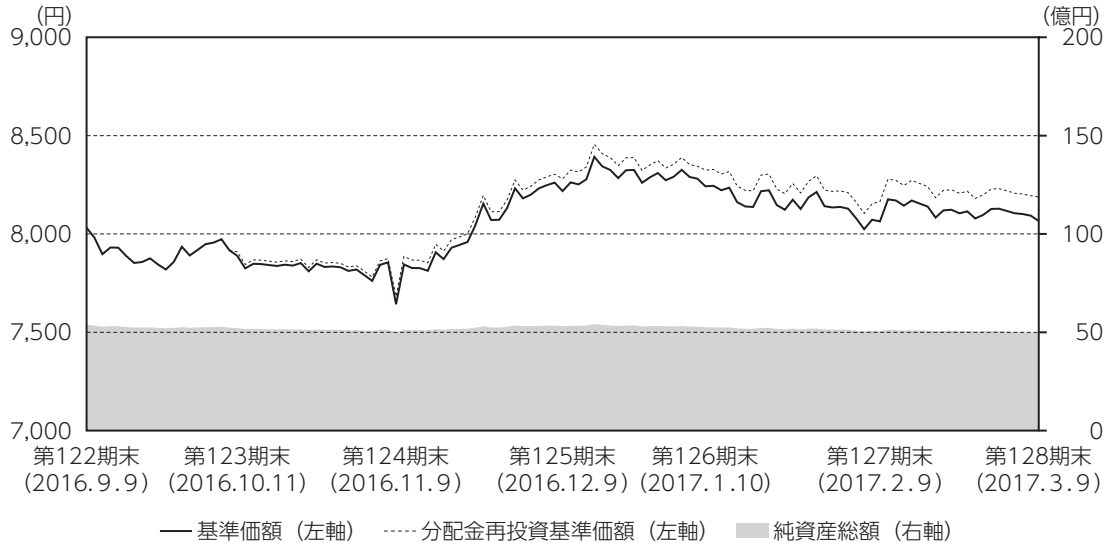
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第123期首：8,032円

第128期末：8,066円（既払分配金120円）

騰 落 率：1.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

債券価格がおおむね下落したことは基準価額のマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入および投資している通貨が円に対して上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

リソな ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第123期	(期首) 2016年 9 月 9 日	円 8,032	% -	13,688	% -	% 92.5	% -
	9 月末	7,891	△1.8	13,658	△0.2	97.1	-
	(期末) 2016年10月11日	7,909	△1.5	13,663	△0.2	97.0	-
第124期	(期首) 2016年10月11日	7,889	-	13,663	-	97.0	-
	10 月末	7,812	△1.0	13,643	△0.1	97.1	-
	(期末) 2016年11月 9 日	7,663	△2.9	13,654	△0.1	96.9	-
第125期	(期首) 2016年11月 9 日	7,643	-	13,654	-	96.9	-
	11 月末	8,132	6.4	14,184	3.9	97.2	-
	(期末) 2016年12月 9 日	8,238	7.8	14,295	4.7	96.9	-
第126期	(期首) 2016年12月 9 日	8,218	-	14,295	-	96.9	-
	12 月末	8,291	0.9	14,551	1.8	97.0	△9.0
	(期末) 2017年 1 月10日	8,262	0.5	14,549	1.8	96.7	△9.0
第127期	(期首) 2017年 1 月10日	8,242	-	14,549	-	96.7	△9.0
	1 月末	8,141	△1.2	14,237	△2.1	97.2	△9.0
	(期末) 2017年 2 月 9 日	8,084	△1.9	14,091	△3.1	97.2	△9.1
第128期	(期首) 2017年 2 月 9 日	8,064	-	14,091	-	97.2	△9.1
	2 月末	8,097	0.4	14,138	0.3	96.9	△9.0
	(期末) 2017年 3 月 9 日	8,086	0.3	14,252	1.1	97.0	△9.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.9.10～2017.3.9)

■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期間を通して金利はおおむね上昇（債券価格は下落）しました。第123期首より金利は方向感なく推移しましたが、2016年10月以降は、E C B（欧州中央銀行）の資産買い入れの減額観測が出たことや、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し同氏の政策が米国景気の拡大やインフレの加速をもたらすとの観測が強まったことなどから、金利は上昇しました。また、O P E C（石油輸出国機構）が総会で減産に合意し原油価格が上昇する中でインフレ期待が高まったことも、金利上昇の材料となりました。12月以降は、米国の早期利上げ観測の強まりやユーロ圏の消費者物価の伸びの加速などが金利上昇の材料となった一方で、フランス大統領選挙の先行き不透明感が高まったことなどが金利低下の材料となり、おおむね方向感のない推移となりました。

■為替相場

為替相場は、当作成期間を通しておおむね上昇（円安）しました。第123期首より為替相場はおおむね方向感のない推移となりましたが、2016年10月以降は、原油価格の上昇や米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、円安が進みました。また、内外金利差の拡大も円安の材料となりました。しかし2017年1月に入ると、米国の貿易赤字解消を積極的にめざすトランプ大統領の姿勢から米ドル高への警戒感が強まったことなどを受けて、米ドルは下落傾向となった一方で円は上昇傾向となりました。また、資源価格がおおむね堅調に推移する中で、オーストラリア・ドルは円に対して上昇傾向となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

ポートフォリオについて

(2016.9.10～2017.3.9)

■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

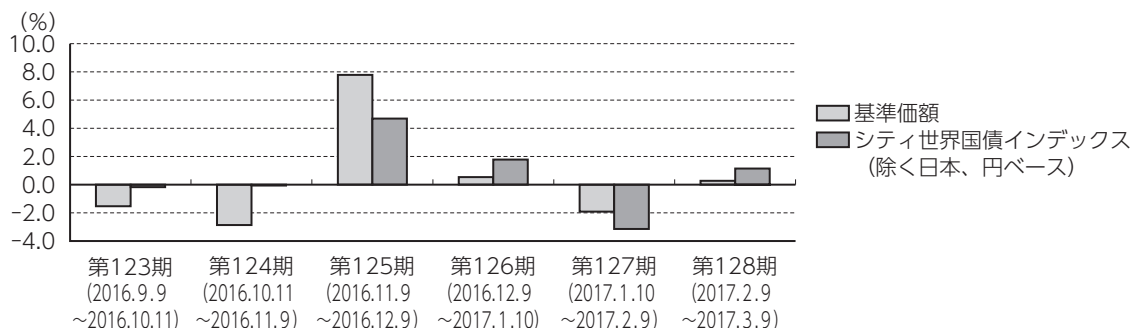
海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。米国や欧州の金融政策動向などを見極めつつ、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第123期から第128期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第123期	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期
	2016年9月10日 ～2016年10月11日	2016年10月12日 ～2016年11月9日	2016年11月10日 ～2016年12月9日	2016年12月10日 ～2017年1月10日	2017年1月11日 ～2017年2月9日	2017年2月10日 ～2017年3月9日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.25	0.26	0.24	0.24	0.25	0.25
当期の収益（円）	18	17	20	20	16	16
当期の収益以外（円）	1	2	—	—	3	3
翌期繰越分配対象額（円）	1,111	1,108	1,114	1,117	1,113	1,110

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第123期	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期
(a) 経費控除後の配当等収益	18.71円	17.13円	25.91円	22.99円	16.11円	16.70円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	66.55	66.97	67.45	67.85	68.25	68.65
(d) 分配準備積立金	1,046.40	1,044.70	1,041.36	1,046.88	1,049.48	1,045.20
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,131.67	1,128.81	1,134.73	1,137.73	1,133.85	1,130.56
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,111.67	1,108.81	1,114.73	1,117.73	1,113.85	1,110.56

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付 A 格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第123期～第128期 (2016.9.10～2017.3.9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0.670%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,057円です。
(投 信 会 社)	(22)	(0.268)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0.376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.000	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先 物)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.014	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.685	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年9月10日から2017年3月9日まで)

決 算 期	第 123 期 ～ 第 128 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	311	453	356,047	536,740

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第123期～第128期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第122期末	第 128 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	3,605,668	3,249,932	4,956,472

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年10月11日)、(2016年11月9日)、(2016年12月9日)、(2017年1月10日)、(2017年2月9日)、(2017年3月9日)現在

項 目	第 123 期 末	第 124 期 末	第 125 期 末	第 126 期 末	第 127 期 末	第 128 期 末
(A) 資産	5,241,146,845円	5,010,562,744円	5,334,618,358円	5,278,782,933円	5,092,147,046円	4,999,957,654円
コール・ローン等	44,095,500	42,670,953	43,931,559	43,158,508	42,835,616	41,733,083
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド(評価額)	5,190,204,840	4,966,788,528	5,283,358,728	5,230,101,593	5,035,404,485	4,956,472,302
未収入金	6,846,505	1,103,263	7,328,071	5,522,832	13,906,945	1,752,269
(B) 負債	25,861,349	19,634,941	25,373,593	24,473,303	31,848,692	19,538,088
未払収益分配金	13,221,843	13,059,693	12,921,141	12,749,434	12,550,512	12,349,011
未払解約金	6,366,794	999,482	6,559,426	5,280,266	13,375,554	1,732,533
未払信託報酬	6,235,317	5,505,349	5,787,894	6,300,682	5,745,247	5,247,693
その他未払費用	37,395	70,417	105,132	142,921	177,379	208,851
(C) 純資産総額(A－B)	5,215,285,496	4,990,927,803	5,309,244,765	5,254,309,630	5,060,298,354	4,980,419,566
元本	6,610,921,662	6,529,846,679	6,460,570,906	6,374,717,460	6,275,256,352	6,174,505,960
次期繰越損益金	△1,395,636,166	△1,538,918,876	△1,151,326,141	△1,120,407,830	△1,214,957,998	△1,194,086,394
(D) 受益権総口数	6,610,921,662□	6,529,846,679□	6,460,570,906□	6,374,717,460□	6,275,256,352□	6,174,505,960□
1万口当り基準価額(C/D)	7,889円	7,643円	8,218円	8,242円	8,064円	8,066円

* 第122期末における元本額は6,703,871,353円、当作成期間（第123期～第128期）中における追加設定元本額は15,312,157円、同解約元本額は544,677,550円です。
* 第128期末の計算口数当りの純資産額は8,066円です。
* 第128期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,194,086,394円です。

■投資信託財産の構成

2017年3月9日現在

項 目	第 128 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	4,956,472	99.1
コール・ローン等、その他	43,485	0.9
投資信託財産総額	4,999,957	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.60円、1カナダ・ドル＝84.91円、1オーストラリア・ドル＝86.28円、1イギリス・ポンド＝139.46円、1デンマーク・クローネ＝16.24円、1ノルウェー・クローネ＝13.41円、1スウェーデン・クローネ＝12.65円、1ユーロ＝120.74円です。
(注3) ハイグレード・ソブリン・マザーファンドにおいて、第128期末における外貨建純資産（21,797,216千円）の投資信託財産総額（21,822,168千円）に対する比率は、99.9%です。

■損益の状況

第123期 自2016年9月10日 至2016年10月11日 第126期 自2016年12月10日 至2017年1月10日
 第124期 自2016年10月12日 至2016年11月9日 第127期 自2017年1月11日 至2017年2月9日
 第125期 自2016年11月10日 至2016年12月9日 第128期 自2017年2月10日 至2017年3月9日

項 目	第 123 期	第 124 期	第 125 期	第 126 期	第 127 期	第 128 期
(A) 配当等収益	△ 1,305円	△ 964円	△ 1,347円	△ 1,416円	△ 1,288円	△ 958円
受取利息	9	-	9	9	10	6
支払利息	△ 1,314	△ 964	△ 1,356	△ 1,425	△ 1,298	△ 964
(B) 有価証券売買損益	△ 74,894,870	△ 141,797,247	389,993,246	34,705,391	△ 93,694,945	18,992,511
売買益	1,172,467	363,329	392,972,873	35,579,653	1,010,121	19,602,918
売買損	△ 76,067,337	△ 142,160,576	△ 2,979,627	△ 874,262	△ 94,705,066	△ 610,407
(C) 信託報酬等	△ 6,272,712	△ 5,538,371	△ 5,822,609	△ 6,338,471	△ 5,779,705	△ 5,279,165
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 81,168,887	△ 147,336,582	384,169,290	28,365,504	△ 99,475,938	13,712,388
(E) 前期繰越損益	△ 592,838,027	△ 678,530,592	△ 829,648,123	△ 452,139,558	△ 429,550,134	△ 532,681,672
(F) 追加信託差損益金	△ 708,407,409	△ 699,992,009	△ 692,926,167	△ 683,884,342	△ 673,381,414	△ 662,768,099
(配当等相当額)	(44,000,548)	(43,733,231)	(43,581,613)	(43,255,978)	(42,834,366)	(42,392,294)
(売買損益相当額)	(△ 752,407,957)	(△ 743,725,240)	(△ 736,507,780)	(△ 727,140,320)	(△ 716,215,780)	(△ 705,160,393)
(G) 合計(D+E+F)	△1,382,414,323	△1,525,859,183	△1,138,405,000	△1,107,658,396	△1,202,407,486	△1,181,737,383
(H) 収益分配金	△ 13,221,843	△ 13,059,693	△ 12,921,141	△ 12,749,434	△ 12,550,512	△ 12,349,011
次期繰越損益(G+H)	△1,395,636,166	△1,538,918,876	△1,151,326,141	△1,120,407,830	△1,214,957,998	△1,194,086,394
追加信託差損益金	△ 708,407,409	△ 699,992,009	△ 692,926,167	△ 683,884,342	△ 673,381,414	△ 662,768,099
(配当等相当額)	(44,000,548)	(43,733,231)	(43,581,613)	(43,255,978)	(42,834,366)	(42,392,294)
(売買損益相当額)	(△ 752,407,957)	(△ 743,725,240)	(△ 736,507,780)	(△ 727,140,320)	(△ 716,215,780)	(△ 705,160,393)
分配準備積立金	690,921,062	680,302,873	676,599,460	669,267,844	656,136,645	643,325,204
繰越損益金	△1,378,149,819	△1,519,229,740	△1,134,999,434	△1,105,791,332	△1,197,713,229	△1,174,643,499

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 123 期	第 124 期	第 125 期	第 126 期	第 127 期	第 128 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,372,756円	11,186,400円	16,742,050円	14,658,207円	10,110,702円	10,314,030円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	44,000,548	43,733,231	43,581,613	43,255,978	42,834,366	42,392,294
(d) 分配準備積立金	691,770,149	682,176,166	672,778,551	667,359,071	658,576,455	645,360,185
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	748,143,453	737,095,797	733,102,214	725,273,256	711,521,523	698,066,509
(f) 分配金	13,221,843	13,059,693	12,921,141	12,749,434	12,550,512	12,349,011
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	734,921,610	724,036,104	720,181,073	712,523,822	698,971,011	685,717,498
(h) 受益権総口数	6,610,921,662□	6,529,846,679□	6,460,570,906□	6,374,717,460□	6,275,256,352□	6,174,505,960□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 123 期	第 124 期	第 125 期	第 126 期	第 127 期	第 128 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(7,889円)	(7,643円)	(8,218円)	(8,242円)	(8,064円)	(8,066円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第23期（決算日 2017年3月9日）

（計算期間 2016年9月10日～2017年3月9日）

ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの第23期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。） ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS & PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA A格相当以上（ムーディーズでA a 3以上またはS & PでA A-以上）とすることを基本とします。 ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

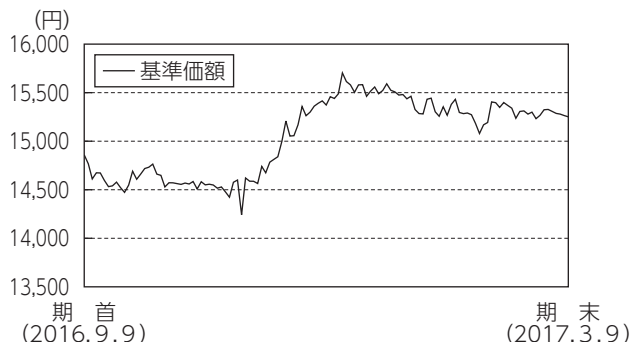
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2016年 9月 9日	14,859	%	13,757	%	92.9	%
9 月 末	14,608	△1.7	13,727	△0.2	97.6	—
10 月 末	14,516	△2.3	13,712	△0.3	97.6	—
11 月 末	15,169	2.1	14,257	3.6	97.7	—
12 月 末	15,522	4.5	14,625	6.3	97.5	△9.0
2017年 1 月 末	15,296	2.9	14,309	4.0	97.6	△9.0
2 月 末	15,266	2.7	14,210	3.3	97.4	△9.1
(期末)2017年 3月 9日	15,251	2.6	14,324	4.1	97.5	△9.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,859円 期末：15,251円 騰落率：2.6%

【基準価額の主な変動要因】

債券価格がおおむね下落したことは基準価額のマイナス要因となりましたが、投資している債券の利息収入および投資している通貨が円に対して上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、期を通して金利はおおむね上昇 (債券価格は下落) しました。期首より金利は方向感なく推移しましたが、2016年10月以降は、ECB (欧州中央銀行) の資産買い入れの減額観測が出たことや、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し同氏の政策が米国景気の拡大やインフレの加速をもたらすとの観測が強まったことなどから、金利は上昇しました。また、OPEC (石油輸出国機構) が総会で減産に合意し原油価格が上昇する中でインフレ期待が高まったことも、金利上昇の材料となりました。12月以降は、米国の早期利上げ観測の強まりやユーロ圏の消費者物価の伸びの加速などが金利上昇の材料となった一方で、フランス大統領選挙の先行き不透明感が高まったことなどが金利低下の材料となり、おおむね方向感のない推移となりました。

○為替相場

為替相場は、期を通しておおむね上昇 (円安) しました。期首より、為替相場はおおむね方向感のない推移となりましたが、2016年10月以降は、原油価格の上昇や米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、円安が進みました。また、内外金利差の拡大も円安の材料となりました。しかし2017年1月に入ると、米国の貿易赤字解消を積極的なめざすトランプ大統領の姿勢から米ドル高への警戒感が強まったことなどを受けて、米ドルは下落傾向となった一方で円は上昇傾向となりました。また、資源価格がおおむね堅調に推移する中で、オーストラリア・ドルは円に対して上昇傾向となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。米国や欧州の金融政策動向などを見極めつつ、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	2

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2016年9月10日から2017年3月9日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 6,393	千アメリカ・ドル 8,382 (—)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル 5,139	千カナダ・ドル 7,636 (—)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 10,339	千オーストラリア・ドル 10,402 (—)
国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 5,649	千イギリス・ポンド 7,886 (—)
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ —	千デンマーク・クローネ 5,480 (—)

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年9月10日から2017年3月9日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
Belgium Government Bond (ベルギー)	0.8% 2025/6/22	千円 1,403,211	IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	千円 1,761,306
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2021/5/15	890,243	United Kingdom Gilt (イギリス)	8% 2021/6/7	907,155
United Kingdom Gilt (イギリス)	1.5% 2026/7/22	651,452	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2022/7/15	811,790
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.25% 2024/5/25	548,436	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	8% 2023/6/1	541,608
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	1.5% 2026/6/1	430,094	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	1.85% 2027/7/25	479,605
US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ)	0.25% 2025/1/15	404,802	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	8.125% 2021/5/15	393,907
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	377,038	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	350,275
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.5% 2046/2/15	333,737	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.625% 2025/2/15	244,158
Belgium Government Bond (ベルギー)	4.25% 2022/9/28	150,995	United Kingdom Gilt (イギリス)	4.25% 2040/12/7	193,855
United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	135,945	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.25% 2024/5/25	176,808

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

			買 付 額	売 付 額
外	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ —	千スウェーデン・クローネ 10,353 (—)
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 14,627 (—)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 12,944	千ユーロ (—)
国	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 7,717	千ユーロ 8,413 (—)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	国債証券	千ユーロ 20,662	千ユーロ 23,041 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) (—)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2016年9月10日から2017年3月9日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 4,026	百万円 1,991

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
 (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	作 成 期	当		期		末		
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 39,900	千アメリカ・ドル 48,522	千円 5,560,722	% 25.5	% －	% 23.3	% 2.2	% －
カナダ	千カナダ・ドル 22,000	千カナダ・ドル 31,448	2,670,269	12.2	－	12.2	－	－
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 28,300	千オーストラリア・ドル 32,580	2,811,053	12.9	－	8.8	4.1	－
イギリス	千イギリス・ポンド 21,000	千イギリス・ポンド 25,366	3,537,570	16.2	－	10.4	5.8	－
デンマーク	千デンマーク・クローネ 25,000	千デンマーク・クローネ 39,350	639,050	2.9	－	2.9	－	－
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 19,000	千ノルウェー・クローネ 20,687	277,424	1.3	－	0.9	0.3	－
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 30,000	千スウェーデン・クローネ 35,246	445,864	2.0	－	1.3	0.7	－
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 11,500	千ユーロ 15,576	1,880,695	8.6	－	8.6	－	－
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 12,200	千ユーロ 12,679	1,530,946	7.0	－	7.0	－	－
ユーロ（フランス）	千ユーロ 14,000	千ユーロ 15,842	1,912,805	8.8	－	8.8	－	－
ユーロ（小計）	37,700	44,098	5,324,447	24.4	－	24.4	－	－
合 計	－	－	21,266,402	97.5	－	84.5	13.0	－

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末		償 還 年 月 日
					評 価 額	評 価 額	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	8.1250	千アメリカ・ドル 3,300	千アメリカ・ドル 4,114	千円 471,480	2021/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	7.6250	3,500	4,514	517,354	2022/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	7.1250	1,200	1,527	175,036	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	7.6250	18,500	25,476	2,919,589	2025/02/15
	US Treasury Inflation Indexed Bonds	国 債 証 券	0.2500	3,500	3,508	402,103	2025/01/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.0000	4,600	4,462	511,424	2045/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.5000	3,300	2,884	330,521	2046/02/15
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	4.0000	2,000	2,035	233,211	2023/10/02
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		39,900	48,522	5,560,722	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	9.0000	千カナダ・ドル 17,000	千カナダ・ドル 26,561	2,255,335	2025/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	5,000	4,886	414,933	2026/06/01
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		22,000	31,448	2,670,269	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 9,000	千オーストラリア・ドル 10,259	885,147	2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	4,500	5,256	453,487	2022/07/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	14,800	17,065	1,472,418	2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		28,300	32,580	2,811,053	

当		期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
イギリス	United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt United Kingdom Gilt	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	% 2.0000 1.5000 8.0000 5.0000 4.2500 2.2500 2.7500	千イギリス・ポンド 1,000 4,500 6,000 2,000 2,000 2,500 3,000	千イギリス・ポンド 1,059 4,639 7,957 2,630 2,925 2,744 3,409	千円 147,716 647,087 1,109,711 366,863 407,948 382,713 475,530	2020/07/22 2026/07/22 2021/06/07 2025/03/07 2040/12/07 2023/09/07 2024/09/07
通貨小計	銘 柄 数 金 額	7銘柄		21,000	25,366	3,537,570	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	7.0000 4.5000	千デンマーク・クローネ 17,000 8,000	千デンマーク・クローネ 26,002 13,348	422,272 216,778	2024/11/10 2039/11/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		25,000	39,350	639,050	
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND EUROPEAN INVESTMENT BANK	国 債 証 券 特 殊 債 券	3.0000 3.0000	千ノルウェー・クローネ 14,000 5,000	千ノルウェー・クローネ 15,430 5,256	206,928 70,495	2024/03/14 2020/02/04
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		19,000	20,687	277,424	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	5.0000 2.5000	千スウェーデン・クローネ 10,000 20,000	千スウェーデン・クローネ 11,985 23,261	151,610 294,254	2020/12/01 2025/05/12
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		30,000	35,246	445,864	
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	千ユーロ 11,500	千ユーロ 15,576	1,880,695	2025/03/13
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		11,500	15,576	1,880,695	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond Belgium Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	0.8000 4.2500	千ユーロ 11,200 1,000	千ユーロ 11,436 1,243	1,380,807 150,138	2025/06/22 2022/09/28
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		12,200	12,679	1,530,946	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	3.2500 2.2500	千ユーロ 1,000 13,000	千ユーロ 1,257 14,584	151,864 1,760,940	2045/05/25 2024/05/25
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		14,000	15,842	1,912,805	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		37,700	44,098	5,324,447	
合 計	銘 柄 数 金 額	31銘柄				21,266,402	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外国	T-NOTE(5YR)(アメリカ)	百万円 －	百万円 2,006

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	21,266,402	97.5
コール・ローン等、その他	555,765	2.5
投資信託財産総額	21,822,168	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.60円、1カナダ・ドル＝84.91円、1オーストラリア・ドル＝86.28円、1イギリス・ポンド＝139.46円、1デンマーク・クローネ＝16.24円、1ノルウェー・クローネ＝13.41円、1スウェーデン・クローネ＝12.65円、1ユーロ＝120.74円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（21,797,216千円）の投資信託財産総額（21,822,168千円）に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年3月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	21,822,168,218円
コール・ローン等	189,469,092
公社債(評価額)	21,266,402,783
未収入金	14,638,316
未収利息	252,638,220
前払費用	19,662,080
差入委託証拠金	79,357,727
(B) 負債	1,752,269
未払解約金	1,752,269
(C) 純資産総額(A－B)	21,820,415,949
元本	14,307,588,192
次期繰越損益金	7,512,827,757
(D) 受益権総口数	14,307,588,192口
1万口当り基準価額(C／D)	15,251円

* 期首における元本額は16,210,172,814円、当期中における追加設定元本額は311,101円、同解約元本額は1,902,895,723円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、リソナ・世界資産分散ファンド11,057,655,530円、リソナ・ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）3,249,932,662円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,251円です。

■損益の状況

当期 自2016年9月10日 至2017年3月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	447,724,943円
受取利息	447,774,511
その他収益金	68,933
支払利息	△ 118,501
(B) 有価証券売買損益	107,707,278
売買益	1,609,471,901
売買損	△1,501,764,623
(C) 先物取引等損益	△ 6,071,508
取引益	14,584,168
取引損	△ 20,655,676
(D) その他費用	△ 2,295,223
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	547,065,490
(F) 前期繰越損益金	7,876,527,441
(G) 解約差損益金	△ 910,907,875
(H) 追加信託差損益金	142,701
(I) 合計(E + F + G + H)	7,512,827,757
次期繰越損益金(I)	7,512,827,757

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。